

2021

Vol.1 / 通算 419

KIZUNA

向き合う

~今を生き、未来へ紡ぐ~

理事長挨拶

公益社団法人富山青年会議所
2021年度 第70代理事長

松浦 憲秀
MATSUURA Norihide



この度は会報誌「絆」をご覧いただき、誠に有難うございます。改めまして、2021年度第70代理事長の職を預からせていただいております松浦憲秀と申します。1年間どうぞ宜しくお願い申し上げます。

本年度のスローガンは「向き合う~今を生き、未来へ紡ぐ」と掲げさせていただきました。

この向き合うは私自身が富山青年会議所に入会して学んだことです。それまでは日々の生活や一つ一つの物事に対して深く考えることなく、なんとなく過ごし、これといった理想や目標もなく流されるよう生きておりました。富山青年会議所の「地域のため、誰かのために己を尽くす活動」や「本質を追求し続ける考え方」を通じて、生きていく上で自分と向き合う大切さを痛感しました。人生は選択の繰り返しであり、それを選択するのも自分で。自分の人生を歩めるのは自分のみであり、失敗や嫌なことを他人や環境のせいにしていては成長することもなく、明るい豊かな人生にはなりません。自分自身と向き合い、能動的に活動する会員が集い活動することで明るい豊かな社会を実現できると考えます。~今を生き、未来へ紡ぐ~今をつくりあげてきた先輩諸兄に敬意と感謝をすると共に学び、それを今に活かし、これまでと同様に未来へ紡いでいきたいと思っております。シニア会員の皆様には現役会員に対しまして変わらぬご理解とご支援を賜りますことを心よりお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

Profile

プロフィール
1982年2月17日生まれ
青山学院大学卒
(株)内外商事 取締役

最近の休日の過ごし方
釣りに行き、釣った魚を料理して家族に振る舞う

座右の銘
言行一致
最近気になる人
オードリー・タン

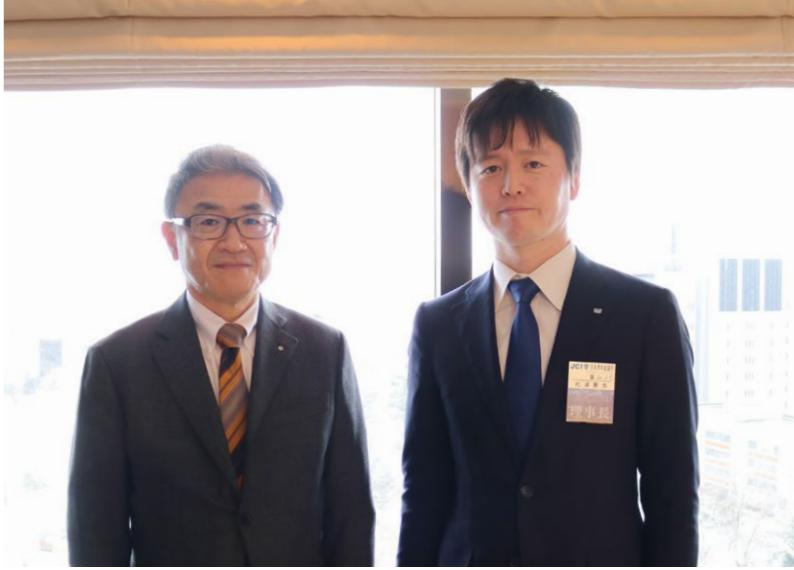
JC経歴
2007 富山青年会議所入会
2013 とやまの未来創造特別委員会 副委員長
2014 例会委員会 委員長
2015 財務・規則特別委員会 委員長
2016 副理事長
2017 副理事長
2018 会員拡大特別委員会 委員長
2019 法制顧問 / 富山ブロック協議会 副会長
2020 監事



TOPICS

【特集】2021年度理事長対談~2021年度シニア会長

【特集】同好会紹介



2021年度 シニア会長挨拶

富山青年会議所 シニア会
2021年度 会長 **高野 二朗**



がこのコロナ禍の変化や様々な課題に柔軟に対応され、心をひとつに活動の成果を残されることを祈念いたします。シニア会も現役の皆さんとの想いをしっかりと受け止め、展開される活動や事業を支援していきたいと考えています。

さて本年度シニア会員は1,000名を超える大所帯となりました。松浦理事長の所信にもあるように、現役会員とシニア会員が「富山青年会議所の繋がり」を大切にし、友情の輪をさらに広げ、来年度の創立70周年を迎えることを考えています。そのためにも世代を超えたJAYCEEの絆を深める交流の場を、現役会員の皆さんと共に企画し提供していきたいと思います。

皆様には引き続き変わらぬご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

Profile

富山青年会議所 シニア会
2021年度 会長
高野 二朗
TAKANO Jiro
タカノ建設(株) 代表取締役社長
1962年5月3日生まれ
2002年第51代理事長

2021年度 理事長対談

日時: 1月29日(金)

会場: 富山第一ホテル 13Fルミエール

主席者: 高野二朗シニア会長、松浦理事長、浅井専務理事

■高野シニア会長がJC時代で一番楽しかったこと

松浦: 高野シニア会長がJC時代で一番楽しかったことはどんなことでしたか?

高野: 松浦理事長はどんなことが楽しいか?

松浦: 私は、楽しいという感覚があまりないタイプだが、みんなで事業等を作り上げ、やり遂げた時は楽しいです。

高野: 私は会社でそれなりの役職を頂いていて、会社の中では張り詰めた状態。JCに来ると、色々な業種の、同じ経営者層と触れ合うことができる。何よりも、活動を通じて必ずある懇親の場が1番楽しかった。委員会活動や理事会が終わった後、食事に行ったり酒を飲みに行ったりすることで、初めは、「こいつはなんじゃ」と思った相手でも分かり合うことができる。その場(懇親会)に行くと、色々なメンバーがいて、そこで交流ができる。事業そのものも楽しかったが、交流の場があることが良かった。私が入会した当時は、例会をする前に食事をしていた。みんなタバコを吸いながら集まっていたよ。(笑) その3年後から、食事やタバコはなくなったけどね。

松浦: 苦しかったことや嫌だったことはありましたか?

高野: 最初は、ほとんど嫌だった。(笑)

委員長くらいになってからJCに時間を取りられるようになり、夜遅くまで飲みに行っても、朝になれば這いつくばってでも会社に行き、昨日の夜何もなかったようにしなければならない。(笑) 時間的制約、自分の仕事とJCの両立、JCの責任が重くなればなるほどバランス良くやらなければならない。苦しいという感覚ではなく、やり繕りが難しかったな。自分でJCに対して壁を作りながら入会した。最初の1、2年は、集団の動き、体育会系の雰囲気が嫌だった。自由にやりたいタイプだったから、入った時に、「こうあるべき」という先輩方からのプレッシャーに対して悶々としていた時があったが、でもそれ以上にJCの良さが段々と上回ってきた。

松浦: 自分もそうだった。繋がりがほとんどない状態で入会して、例会の時も、そこに居づらくて、会場の端に座り、「話かけないでくれ」というオーラを出していた。自分も団体行動が嫌なタイプで、230人くらいの集まりに違和感を感じていました。

■自分の変化

松浦: 現役時代に自分の変化を感じたのはどのような時だったか。

高野: 阪神大震災のときに新田先輩がJCI日本の常任理事で阪神大震災の国際協力室の室長をやっておられて、阪神大震災の復興担当だった。私は委員会のメンバーとして出向していた。1月17日に大震災が起った1週間後に、来週から被災地にボランティアに行くことになって。西宮青年会議所に応援に実際行きました。そこでJCのスケールの大きさ、懐の広さっていうのをそのボランティアで感じた。毎日必ずJCメンバーがボランティアに来る。私もその1人として4日間程行ってきた。そこで青年会議所の凄さというか、頼られた存在で、青年会議所という団体は凄い組織だと改めて感じた、それから考え方があり、少しずつJCに対して深く入っていった。それが何となく、自分自身のきっかけになっているよね。あの出向した1年から変わっていた。

■やっておいて良かったこと

松浦: やっておいて良かったことはありますか?

高野: JCに入って良かったと思う。

松浦: 一番のそう思われる理由は?

高野: 会社では教えてくれない色々なことをJCで教えてもらった。例えば、会議の進め方、資料の作成方法、あとスピーチの仕方。会社ではあまり教えてくれないよ。人を動かす力、人を束ねてどう活かして動かしていくか、委員会のメンバー、委員長なんて正にそうだよね。会社だと役職を変えがきくけど、JCはバラバラ。その委員会を如何にまとめていくかという委員長方針を出して、計画を立てて、如何に委員会の皆が気持ち良く過ごせる時間を作るか、想いを一つにして動いていただくか。そういうトレーニングになるよね。

松浦: そうですね。

高野: その一連のやり方を、会社では教えていただけなかったけど、JCで教えてもらったような気がする。それを100%会社では当て嵌めていないけれども。友達がたくさんできることと、そういったJCを通じて方針を出す、人を動かす、資源をどうやって動かしていくか、そういったところを学ばせてもらったかなと。

■過去のJCと今のJCの違い

松浦: 過去のJCと今のJCの違いはなにかありますか? 過去を見ていて、先輩たちのほうが行動力あるなと思いますね。豪快な部分も持っておられますし。やるぞと言ったら、一気に動いてくれるのは、今回の選挙の時も思いましたし、その力は凄いなと思います。

高野: ひとつ集まるときは、一気にグッと集まるることは、あると思うね。今は、公益社団法人で必ず公開例会やらなきゃいけないが我々の頃は、一般社団法人で、お金の使い方は、自分たちで決められた。会費は自分たちの為、自分の投資の為に使おうって。例会も自分たちの開きたい例会、会員向けの例会を集中的にやったりしたよ。形態・運営の仕方・お金の使い方は、変わったよね。我々の時は、対内向きの事業を中心に行ってた。例えば、卒業年度ビールかけやりたい。こういうお金の使い方していたこともあったよ。

松浦: そうですね、確かに変わってきましたね。

高野: 高志会館でビールかけ行ったからね。えらいことやったなって、ここはちょっとカットで。(笑)

松浦: ビールかけが理由で高志会館が使えなくなったんですね。(笑)

高野: ほんとにハチャメチャなこともやったよね。今となっては、反省材料。

松浦: そういうハチャメチャなことをどうやって議案で、上程するのですか?

高野: 議案で反対されることが嫌だったよ、すんなり通る議案は、あんまりなかった。今はどうなの?

松浦: 今もそんなにすんなりは通らないと思います。

高野: そうでしょ、それが良い! 悔しいなと思ったら、委員会メンバー全員で悩んで、またそれを乗り越えていく力、それもJCの良いところだよ。会社で誰も言ってくれないでしょう。社長、専務のいう事なら、社員はついていきます。JCは、ある程度納得しないと動かないから。組織の動かし方、そういうのをJCで学んだね。

■卒業して良かったこと気づいたこと

松浦: 卒業してみて、良かったことや、卒業してから気づいたJCの良かったことはありますか?

高野: なによりもJCに入っていて良かった。

松浦: それは、会社運営の時に思うのかと思いますが、他になにか思う場面はありますか。

高野: JCに入っていなければ今の自分はどうなっていたかなと冷静に比較をすると、いろいろな価値観、引き出しがJCで経験できた。JCに入って、広い形で物事を判断できるようになったと思うと、ちょっと成長したと思うね。

■高野シニア会長が考える同好会の良さ! 魅力!

松浦: 高野先輩は現役時代どんな同好会に入っていましたか?

高野: 同好会私自身はアウトドア、スキー、サッカー同好会に入っていたね。私が理事長の時にアウトドア同好会とライダーズクラブを追加した。理事会で新たな同好会を出すように推進したら、競馬同好会など昔は賭け事みたいなこともでてきた。さすがに認められなかったが、でも同好会は好きなもの同士が集まる場で、普段のJCの雰囲気とは違ってまた別の楽しさがあると思う。家族も連れて参加していた。もっと同好会で絆を深めるのも良いよね!

■1年間のJC富山の取り組みについて

松浦: 現役と交流を深めるために、シニア側として参加しやすい事業はありますか?

高野: やっぱり本当は懇親会。あまり変化球みたいなことはシニアは喜ばないと思うよ。現役とシニアでワイワイする直球の会がシニアは喜ぶと思う。

松浦: 皆でワイワイするだけの事業でも良いですか? 本当はその方法が一番楽しいと思います。

高野: コロナが落ち着けば、年内に1度は開催したいよね。

松浦: 今後電子化に向けて、JCアプリを作成して、基本資料、会報誌「絆」、例会案内などもアプリで一括して見られるようにしたいのですが、いかがですか?

高野: それはそれで良いと思うよ。その時代に沿った形で。新年祝賀会映像も後から見られて良かった。QRコードはとても楽だったよ。

松浦: 自分の映像は見づらいですよね。(笑)

高野: 見づらいよね。家に帰ると妻に見せてよ! と言われ、恥ずかしながら妻と見たよ。(笑)

松浦: 今回は、動画配信の副産物で動画を家族でみられた方が多かった。旦那やお父さんが何をやっているか知ることができる良い機会になったという意見もいたいでいる。

高野: これから5G動画で電子配信化が増えていくと思う。会報誌「絆」など細かい文字を見るのは老眼で疲れてくるから、映像で見たほうが楽だよね。意外に映像は年齢の高い方にも受け入れてもらえる。時代に合った伝え方を研究して、実行したら良いと思う。JCは現役のものである。どんどん思い切ったことを実行していけば良いよ。

2021年度 委員会紹介



■ 財務・規則・涉外委員会

1. 財務・規則審査会議の設営及び運営
2. JCI日本主催の各種大会でのLOMナイトの開催
3. 北陸3県都LOM会議、他LOM等との窓口
4. JCレポートの企画・発刊



財務・規則・涉外委員会ではJCI富山が公益性に優れた組織として、財務の健全性と透明性を保ち続けることができるよう、毎月財務・規則審査会議を開催し各事業の予算やコンプライアンスの確認を行っていきます。そして、委員会名にあります涉外要素として、JCI日本主催の各種大会においてLOMナイトの開催とJCレポート発刊を行い、今後のJC運動・活動の広がりに繋がるようサポートしていきます。JCI富山の根幹を担う委員会として、委員会メンバー一枚岩となってJCI富山を支えていけるよう努めています。

■ アカデミー・拡大委員会

1. 新入会員のための研修事業の企画・実施・検証
2. 現役会員・シニア会員との絆を育むための交流促進
3. 新入会員の成長に繋がる機会の提供及びサポート
4. 会員拡大の推進及び入会候補者の入会までのフォロー



私たちは、志高く入会する新入会員に、JCの運動・活動の意義、青年経済人としての基礎を学んでいただくとともに、JCI富山の歴史と伝統に触れ誇りを感じてもらうために、現役会員・シニア会員との交流を積極的に促し、絆が強固になるよう努めています。また、会員拡大に繋げるために、現役会員の会員拡大への意識を高め、入会候補者へのアプローチの機会を増やすことで、共に活動する新たな仲間を増やします。

■ まちづくり委員会

1. 地域(まち)と向き合うための事業の企画・実施・検証
2. 地域(まち)の人と共に魅力を発信するまちづくり事業の企画・実施・検証
3. 行政やまちづくり団体と関係を構築する活動



まちづくり委員会は、行政やまちづくり団体が中心となっているまちづくりを市民が地域と向き合い能動的にまちづくりに参加できる環境を創ります。そして、まちづくりを活性化させるために、参加した市民がそれぞれ理想の地域を話し合える場を創出します。事業を通して市民一人ひとりのまちづくりに対する意識を高め、誰でもまちづくりに関わることができるということを認識してもらう委員会です。

■ 総務委員会

1. 総会・理事会等諸会議の設営及び運営、事務局運営
2. 電子資料の運営及び管理
3. 基本資料の作成、シニア会員データ管理
4. JCI、JCI日本の各種申請
5. HP、SNSの運用、メディア対応
6. 会報誌等(年2回)企画・発刊



今年の総務委員会は卒業生が1名また、女性が2名、過去総務経験者が8名、総務っぽくない方が若干名と強者揃いの委員会となっております。本年度は理事会設営、議事録の他に、広報系の発信や会報誌「絆」の発刊など、例年以上に取り組むことが多くなっておりますが委員会メンバー一同真剣に向き合い、富山青年会議所の屋台骨として、LOMを支えてまいります。どうぞよろしくお願い致します。

■ 例会委員会

1. 例会の企画・運営・実施・検証及び例会出席率の向上策実施



本年度は年4回の例会を担当します。いまだコロナ禍ではありますが、その中でも最善の方法を考え、参加されるすべての方に気づきや学びの多い例会を開催します。集会形式での例会が行えない場合でも、Web例会で対応していきます。委員会のメンバーはPCやWebが得意な方や、対人関係の得意な方など様々な方に配属していただきました。今後もメンバーがそれぞれの得意分野で力を発揮していただき、例会を作り上げていきます。

■ 次世代育成委員会

1. 次世代が自分たちの過去やルーツを知る事業の企画・実施・検証
2. 次世代が自分の価値観や感性を育む事業の企画・実施・検証
3. わんぱく相撲の窓口



次世代育成委員会では、子どもたちの可能性を伸ばし、望んだように生きていけるように、私たちが子どもたち一人ひとりの育成に真剣に向き合い、今まで以上に自分らしい心を持ち、気づきや学びの機会を提供できるように取り組みます。また、「わんぱく相撲富山場所」を開催し、子どもたちに相撲を通じて努力することの大切さや思いやりを学んでいただきます。委員会メンバー一同楽しく活動していきます!

■ 交流委員会

1. シニア会員と交流を図るための事業の企画・実施・検証
2. 現役会員同士の繋がりを強くするための事業の企画・実施・検証
3. メールマガジンの配信



私たち交流委員会は、現役会員・シニア会員・日本JC・各諸団体・行政との繋がりの機会を創出、展開し、多くを学ぶことで、この繋がりを自己成長へと活かし、組織としてのちからをより強固なものとし、この絆を次代に紡いでいくよう努めます。ひいては笑顔があふれる地域、より良い富山の実現に繋がります。

2021年度 出向者紹介



公益社団法人日本青年会議所 (16名)

■ 国家グループ

次世代教育推進委員会

委員・笠原 英誉／委員・角内 太朗

■ 国家グループ

総活躍社会確立委員会

副委員長・福井 康佑

私の担当する小委員会では、日本のジェンダー意識を改善すべく、国連機関であるUNWomanと連携し、ジェンダーギャップに対する意識変革を目指して、1年間運動を展開していきます。日本人の心の変革をおこし、女性も輝ける社会環境を少しでも早く実現できるよう努めてまいります。

小幹事・金丸 大輔／委員・土肥 亮二／委員・渡辺 光

■ 総務グループ

プランディング戦略会議

副議長・河本 拓也

日本青年会議所プランディング戦略会議副議長として出向いたします河本拓也と申します。コロナ禍で疲弊した日本全国に笑顔を届けられるようWebelieve誌製作や事業に取組み、学びをLOMに持ち帰ります!

小幹事・杉政 朋則／委員・戸田 和伸／委員・西村 実
委員・伏黒 順太

■ 総務グループ

財政審査会議

副議長・増村 敏郎

本年度、JCI日本の財政審査会議へ副議長として出向させて頂きます。本会の議案、予算を隅々まで読み尽くし多くの学びを得て、今後のLOMの運営に少しでも力になれるよう成長してきます。

小幹事・犬島 基晶／委員・高田 大輔／委員・針田 廉
委員・松橋慎一郎

公益社団法人日本青年会議所 北陸信越地区協議会 (3名)

地域連携支援委員会

委員長・東 孝聰



地域連携支援委員会では、5ブロックの連携をさらに強めるためにU-11少年少女サッカー地区予選大会と会員拡大事業を行います。地区の連携は各地青年会議所の一体感からをモットーに1年間励ませていただきます。

副委員長・岩田 英助／委員・増山 武

公益社団法人日本青年会議所 北陸信越地区 富山ブロック協議会 (11名)

副会長・岩崎 和外

地域価値創造委員会の担当副会長として出向致します。ブロック大会等の事業を担当します。これまでJCI富山において学んだ事を富山ブロック協議会で活かし、新たな価値を富山に創造できるよう一生懸命努めます。



組織改革推進委員会

委員長・松本 亮太

私たちは、地域課題と向き合い、解決可能な人財を輩出する組織を維持するために、時代に即した組織へと変化させ、広い視野をもつ人材を育成し、会員拡大の支援に繋げれるよう能力を発揮させ、邁進して参ります。

副委員長・大久保晶宇／幹事・坂本美沙紀
委員・氷見優佳梨

質的価値創造委員会

委員・舟崎 優満

次世代教育委員会

委員・麻柄 裕亮

JCプランディング委員会

委員・村西 智宣

財政局

次長・牧野 瑞穂

事務局

副事務局長・中曾根 聰／次長・池田 裕彦

2021年度前期新入会員紹介



朝岡 卓弥

ASAOKA Takuya

生年月日: 1993/6/11

会社名/ASA group
役職/代表

JCI富山を通じて、様々な人と出会い新たな世界で共に活動し、自己の成長に繋げたいと思い入会しました。JC活動で得られる経験を活かせるように精一杯頑張りたいと思います。



大嶋 翔吾

OOSHIMA Syougo

生年月日: 1995/6/7

会社名/有限会社フルト
役職/統括部長

人脈を広げることと、このJCに入って沢山のことを学びたいと思い入会しました。ここで学んだ経験を仕事と社会にも役立てていきたいと思っています。



河合 隆徳

KAWAI Takanori

生年月日: 1984/8/25

会社名/学校法人富山第一高等学校
役職/理事

柔軟な発想をもって主体的に行動できる次世代人材の育成が、私のライフワークです。そのためには何をおいてもまず自らが、周囲を巻き込んでワクワクするような活動を推進するイニシエーターでありたいと思います。



小杉 知弘

KOSUGI Tomohiro

生年月日: 1982/5/28

会社名/小杉建築設計事務所
役職/代表

大学より富山を離れていましたが、本年より建築設計事務所を舟橋村で開設しました。JCI富山での様々な活動、人脈を糧に、とやまだからこそできる建築や、とやまを魅力的にする建築を創っていきたいと思います。



吉谷 幸展

YOSHITANI Yukinobu

生年月日: 1983/6/3

会社名/株式会社チューリップテレビ
役職/営業局 事業部

JCI富山の活躍ある仲間と共に多くの活動を行い、様々な業種の方と人脈を築くことを目標に入会しました。経験したことがない分野にも貪欲に挑戦し自己の成長に繋げていきたいです。宜しくお願い致します。

会員拡大のお願い



今年度は前期9名の新入会員を迎え、110名での活動スタートとなりました。今後もJCI富山の運動・活動の継続と組織の持続的な発展の為、会員の拡大にLOM一丸となって取り組んでいきます。現役会員はもちろん、シニア会員の皆様にも、引き続き候補者の紹介をよろしくお願い致します。

候補者の紹介や説明を希望される方は、アンケートにご記載の上ご提出いただくか、お電話、Eメールにて事務局までご連絡ください。

富山青年会議所 事務局

TEL: (076)433-3334 FAX: (076)433-7333
E-mail: info@toyamajc.or.jp

同好会紹介



サッカー同好会 ブルーあんちゃんず

サッカーを通して楽しめる環境!

当同好会は全国JCサッカー選手権大会徳島大会での優勝を目指し、活動しています。サッカー好きのシニア会員・現役会員が一緒にプレーし、懇親会も大いに盛り上がります!ご興味ある方はご連絡お待ちしております。



会長: 高田剛/副会長: 下坂晃司/
前会長兼ムードメーカー: 二宮涉
連絡先: 090-4326-2369 (キャプテン: 高田剛)

JCI富山パンプキンテニスクラブ

楽しくテニス、気軽に交流

経験者、未経験者を問わず先輩と現役が楽しく集まれる同好会です。初心者には丁寧に教えます!練習の後は、シニア、現役問わず、皆で和気あいあいと食事が楽しめます。



会長: 西島拓人先輩/キャプテン: 増山武/
スタッフ: 岩崎和外、新本亞耶乃
連絡先: 090-9769-8357 (キャプテン: 増山武)

茶道同好会 清友会

大人のための茶道。初心者OKです。

清友会は茶道未経験者も多く所属している同好会です。茶道を通して地域に脈々と受け継がれてきた技術と先達の知恵を紐解きながら日本や富山への学びを深めています。和敬清寂の心で一椀のお茶と一緒に楽しみましょう。



会長: 松浦憲秀/運営幹事: 藤田知里/会計幹事: 増山武
連絡先: 080-3745-5393 (運営幹事: 藤田知里)

JCI富山野球部

新規入会募集中!君もレギュラーになれる!

県内屈指の強豪高校出身バッテリー、ガラスの肩を持つエース?のキャプテン、ペーランで豪快に転ぶ監督、不動のセカナナなどの楽しい仲間と共にJCI富山の南ちゃんを宇都宮に連れて行こう!



監督: 松浦憲秀/キャプテン: 西村一生
マネージャー: 牧野瑞穂
連絡先: 090-6277-3955
(キャプテン: 西村一生)

釣り同好会

釣る楽しみ、飲む楽しみ!

季節ごとに獲れる獲物が変化する海。「釣り」を通じて自然を感じ、会員の交流と親睦を深めています。毎年遠征も企画しております。釣りを楽しみたい方、釣った魚で一杯やる醍醐味を味わいたい方、初心者も大歓迎です。



会長: 米田諭司先輩/キャプテン: 山本大希
連絡先: 090-7744-9163 (キャプテン: 山本大希)

相撲同好会

楽しく相撲観戦!朝乃山を応援しましょう!

相撲同好会は相撲観戦や懇親会を行い、相撲談義を通して絆を深める同好会です。2021年初場所。朝乃山は11勝4敗でした。尻上がりに調子を上げて立派に大関の責務を果たしました。共に朝乃山を応援しませんか?



会長: 岩崎和外/事業部長: 金尾保仁先輩/
審判部長: 渡辺光/タニマチ筆頭: 林歩先輩
連絡先: 080-6367-8177 (会長: 岩崎和外)

JCI富山ライダーズ倶楽部

JCには二種類の人間しかいない。

クラブに入る奴と入らない奴だ

令和4年に20周年を迎えるライダーズ!!二輪・四輪関係なく、年を老いても男のっこつ良さ感じる先輩方と各々のスタイルで春秋ツーリング・BBQ等々楽しみながら、この歴史あるクラブで共に風を感じましょう!!



会長: 岡本肇先輩/キャプテン: 伊東大地/スタッフ: 伏黒頭太
連絡先: 090-7742-5051 (キャプテン: 伊東大地)

アウトドア同好会 レッドウルフ

家族サービス!盛り上がる本格派BBQ

「大人のアウトドア」をモットーに先輩と現役が楽しく集まれる同好会です。奥様お子様も大歓迎です。家族への感謝を忘れずにこだわりのアウトドアの設えのもと、本格派の手料理とシウチュウのドリンクと一緒に乾杯しましょう!

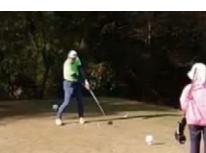


会長: 谷田卓也先輩/キャプテン: 青山祐嗣/
スタッフ: 針田慶、松原悠大、高田剛、舟崎優満、下坂晃司
連絡先: 090-2838-3549 (キャプテン: 青山祐嗣)

じゃがいもクラブ

新たな仲間募集!先輩方と交流を深めよう!

キャプテンを務めます針田慶と申します。本年度もコロナ禍でのスタートではありますが楽しんでいただけるよう努めてまいります。これから始められる方、まだ参加したことない方も是非今年度は参加ください!



会長: 橋爪宏昌先輩/キャプテン: 針田慶/会計幹事: 古川喜康/
スタッフ: 戸田和伸、犬島基晶、青山祐嗣、坂田義典、奥野嵩、高野純、稻田祐己
連絡先: 090-6204-1663(キャプテン: 針田慶) 090-2836-1678(会計幹事: 古川喜康)

電子配信に向けたお願い

会報誌「絆」2023年電子化へ

この度、総務委員会では会報誌「絆」の電子配信化を進めていきたいと考えております。昨今の多種多様な電子デバイスの急速な普及に加え、SDGsを推進する団体として環境問題への配慮は不可欠と考え、例年進めてきた電子配信化をより一層進めるべきと判断いたしました。2023年度には、冊子の発送を希望者のみに限定し、電子データでの配信にさせていただこうと考えております。アンケートにて回答欄を設けさせていただいておりますので、現時点での希望する配信形式の回答をお願いいたします。



広報媒体紹介

 JCI 富山 OFFICIAL HOMEPAGE http://www.toyamajc.or.jp/	 JCI 富山 OFFICIAL facebook https://www.facebook.com/toyamajc/	 JCI 富山 OFFICIAL Instagram https://www.instagram.com/jci.toyama/	会報誌「絆」次回発刊日は 2021年11月11日(木)
--	--	---	--

アンケート回答のお願い

2021年度、「絆」第1号をご高覧いただきまして、誠にありがとうございます。本年度もコロナウイルスの影響により、新年祝賀会をはじめ2月の例会などがオンライン開催になりました。その中でもより一層シニア会員の皆様と現役会員との情報共有に繋がる一助となるよう発刊してまいります。より充実した会報誌にさせていただきたく、アンケートにて皆様のご意見を賜りたく存じます。なお、アンケートは電子配信に添付、または右記QRコードを読み込んでいただくことで回答できるWEBアンケートにご記入いただくか、本誌同封のアンケート用紙をご記入いただき、下記までFAXをお願い致します。

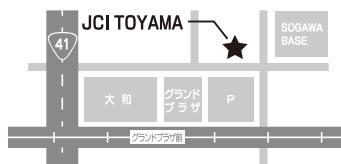
FAX:(076)433-7333



事務局の移動について

3月に事務局を総曲輪通りの 「地場もんや」二階に移転いたします。

〒930-0083
富山市総曲輪 3-3-16 ウィズビル 2F



2021年度 JCカレンダー

3月 16日(火)	例会(まちづくり事業)
4月 20日(火)	例会
5月 22日(土)	例会
6月 15日(火)	例会
7月 10日(土)	地区フォーラム(松本)・
17日(土)~18日(日)	サマーコンファレンス(横浜)
20日(火)	例会
24日(土)	理事長杯ゴルフ
8月 17日(火)	例会
19日(木)~22日(日)	JCI ASPAC 2021 台中大会
9月 12日(日)	ブロック大会
25日(土)	例会(まちづくり事業)
10月 7日(木)~10日(日)	全国大会とちぎ宇都宮大会
19日(火)	例会
11月 12日(金)	例会(まちづくり事業)
13日(土)	富山ブロック卒業式
16日(火)~20日(土)	世界会議(ヨハネスブルグ)
27日(土)	例会(卒業例会)

編集後記

2021年度会報誌「絆」第1号を発刊させていただきました。発刊するにあたり、2021年度シニア会長 高野二朗 先輩をはじめとする多くの先輩諸兄に多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年度の会報誌「絆」は本号を含め、年内残り1回の発刊を予定しております。シニア会員の皆様と現役会員の運動・活動の情報を掲載し、繋がりがより強固になるような情報の発信を続けてまいります。また、今年度もコロナウイルスの影響により感染拡大防止を考えながら事業を開催してまいります。今年度の貴重な運動・活動や記録もご報告させていただきたいと考えておりますので、次回を楽しみにお待ちくださいませ。

